

関東東山病害虫研究会 第71回研究発表会プログラム

虫害分科会 (JAアクティホール) 虫害・総会・特別講演 一般講演:12分 1鈴:8分、2鈴:10分、3鈴:12分

時間	番号	講演題名	座長
10:00	虫1	埼玉県におけるイネカメムシの発生拡大と生態に関する知見 ○酒井和彦・川井明子・大宅秀史・江森 孝・大野泰紀・高橋 諒 (埼玉県病害虫防除所)	石崎摩美 (農研機構中日本農業研究センター)
10:12	虫2	イネカメムシに対する数種薬剤の半数致死濃度と農薬作物残留データからみた残効期間の推測 ○宇賀 博之・岩瀬亮三郎 (埼玉県農業技術研究センター)	
10:24	虫3	イネカメムシに対するエチプロール粒剤の残効性と現地ほ場における防除体系の検討 ○岩瀬亮三郎・宇賀 博之 (埼玉県農業技術研究センター)	
10:36	虫4	千葉県のイネカメムシに対する数種薬剤の効果(第2報現地水稲圃場での散布時期と効果) ○元吉真衣・塩田あづさ (千葉県農林総合研究センター)	
10:48	虫5	栃木県におけるイネカメムシの薬剤感受性 ○小林 誠 (栃木県農業総合研究センター)	酒井和彦 (埼玉県病害虫防除所)
11:00	虫6	デジタル®メガフレア®箱粒剤のイネカメムシによる不稔被害抑制効果 ○稲川光一・阿部美南・安部由紀・牛口良夫・江村圭一郎・谷川哲朗 (協友アグリ株式会社)	
11:12	虫7	水稲乾田直播栽培における種子処理剤のイネ縞葉枯病に対する防除効果 ○西條圭祐・平岩飛鳥・草野尚雄 (茨城県農業総合センター農業研究所)	
11:24	虫8	新規殺虫剤ジクロロメゾチアズ水和剤について ○山我岳史・西野真由・大矢武志・戸澤聖* (JA全農営技セ・*JA全農耕種資材部)	植原健人 (農研機構植物防疫研究部門)
11:36	虫9	コマツナ施設栽培圃場における土壌深層のネコブセンチュウ類による被害 ○飯塚 亮・菅原優司*・菊池正人*・國金奈美* (東京都病害虫防除所・*北多摩農業改良普及センター)	
11:48	虫10	シソサビダニ (<i>Aculops thymi</i>) の発育期判別基準の確立と調整法の開発 ○小野 愛果・津田新哉 (法政大学生命科学部応用植物科学科)	
12:00	昼食・休憩		
13:00	総会 (JAアクティホール)		
13:30	特別講演 (JAアクティホール) 「シストセンチュウ対策の現状と課題」 串田篤彦氏(農研機構北海道農業研究センター研究推進部)		金子政夫 (長野県南信農業試験場)
14:30	休憩		
14:40	虫11	微生物農薬と天敵を利用した防除体系によるキュウリの施設栽培 ○前田陽佑・中原浩貴・村上理都子・田中彩友美・坂本龍之介*・窪田昌春 (農研機構植物防疫研究部門・*宮城県病害虫防除所)	春山直人 (栃木県農業総合研究センター)
14:52	虫12	ハウス内温度の自動測定によるイチゴ栽培でのヒラズハナアザミウマ防除に必要な天敵個体数の予測 ○光永貴之・村上理都子・石崎摩美*・後藤啓太* (農研機構植物防疫研究部門・*農研機構中日本農業研究センター)	
15:04	虫13	茨城県のピーマンにおけるヒラズハナアザミウマの簡易な採取法を利用した薬剤感受性検定 ○勝田真帆・安田智昭*・高木素紀 (茨城県農業総合センター鹿島地帯特産指導所・*茨城県鹿行農林事務所 経営・普及部門)	
15:16	虫14	カーネーションの害虫アザミウマ類に対する光反射交織ネットの被害軽減効果 ○角田 ひかり・久保 周子 (千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所)	
15:28	虫15	茨城県におけるタバコカスミカメの発生と越冬可能性 ○高野友二郎・宮崎和真*・佐藤信輔・杉山恵乃 (茨城県農業総合センター園芸研究所・*常陸太田地域農業改良普及センター)	長坂幸吉 (農研機構植物防疫研究部門)
15:40	虫16	タバココナジラミ防除に特化した新規防虫ネットの有効性 原涼・○大矢武志・阿部弘文*・廣橋寿祥* (JA全農営農・技術センター・*日本ワイドクロス)	
15:52	虫17	天敵昆虫タバコカスミカメを利用した群馬県の促成長期トマト栽培におけるコナジラミ類の防除効果 ○須藤美貴・渡邊 香*・矢野古都音**・榎川 聡 (群馬県農業技術センター・*群馬県渋川地区農業指導センター・**群馬県利根沼田農業事務所)	
16:04	虫18	トマト苗におけるコナジラミ類に対する薬効試験 ○嶋村南璃・野村研 (神奈川県農業技術センター)	
16:16	閉会		

関東東山病害虫研究会 第71回研究発表会プログラム

病害分科会 (JA長野県ビル12階会議室B) 一般講演:12分 1鈴:8分、2鈴:10分、3鈴:12分

時間	番号	講演題名	座長
10:00	病1	長野県におけるレタスコルキールト症状から分離された病原菌の特徴 ○石山佳幸 (長野県野菜花き試験場佐久支場・現 長野県野菜花き試験場)	小河原孝司 (茨城県病害虫防除所)
10:12	病2	食用ナバナ花腐細菌病の感染時期のモニタリングの試み ○鐘ヶ江 良彦・久保 周子 (千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所)	
10:24	病3	人工風雨条件下における散水量及び展着剤の有無がキャベツ黒腐病に対する銅水和剤の防除効果に及ぼす影響 ○横山とも子・宮本 昇・塩田あづさ (千葉県農林総合研究センター)	
10:36	病4	ハクサイ黄化病に対する有機質資材の発病抑制効果 ○星野啓佑・野口(辻本)雅子*・関口博之*・吉田重信*・新井美優・吉澤仁志 (群馬県農業技術センター*農研機構植物防疫研究部門)	
10:48	病5	ネギ産地で発生する軟化腐敗性の病害について ○木戸一孝・秋元拓己*・井上麻里子*・及川隆光*・小河原孝司* (鳥取大学農学部*茨城県農業総合センター園芸研究所)	伊代住浩幸 (静岡県農林技術研究所)
11:00	病6	茨城県におけるネギ腐敗性障害をもたらす病原細菌及びその薬剤感受性 ○井上麻里子・秋元拓己・岡田亮・杉山恵乃 (茨城県農業総合センター園芸研究所)	
11:12	病7	群馬県の秋冬ネギにおける黒腐菌核病に対する生育期の省力的防除体系 ○新井美優・星野啓佑・吉澤仁志・池田健太郎* (群馬県農業技術センター*法政大学生命科学部)	
11:24	病8	イヌマキペスタロチア病の発病状況と栽培条件の関係 ○高橋 玄・大川美沙・坂口稔弥・市東豊弘 (千葉県農林総合研究センター)	窪田昌春 (農研機構植物防疫研究部門)
11:36	病9	バイト法を用いたセンリョウ疫病菌の土壌からの検出方法及び汚染拡大要因の探索 ○渡辺賢太・高木素紀 (茨城県農業総合センター鹿島地帯特産指導所)	
11:48	病10	長野県におけるトルコギキョウ立枯症状の原因の究明 ○藤 結宇・金井 希美・佐藤 憲二郎*・神谷 勝己 (長野県野菜花き試験場*長野県上田地域振興局上田農業農村支援センター)	
12:00	昼食・休憩		
13:00	総会 (JAアクティールホール)		
13:30	特別講演 (JAアクティールホール) 「シストセンチュウ対策の現状と課題」 串田篤彦氏(農研機構北海道農業研究センター研究推進部)		金子政夫 (長野県南信農業試験場)
14:30	休憩		
14:40	病11	ライグラスいもち病の発病調査はいつ行うべきか ○岡部郁子・清多佳子・荒川 明*・池田堅太郎*・本室綾女**・藤川哲平***・藤森雅博**** (農研機構畜産研究部門*農研機構九州沖縄農業研究センター**農研機構東北農業研究センター)	山岸菜穂 (長野県野菜花き試験場)
14:52	病12	有機イチゴのモデル栽培体系における病害発生状況 ○山内智史・須賀有子・石崎摩美・後藤啓太・椋田瑛梨佳*・山崎浩道・光永貴之**・村上理都子** *長坂幸吉**・田村 滯***・澤田 守 (農研機構中農研*千葉大学**農研機構植防研***農研機構本部)	
15:04	病13	栃木県におけるトマトおよびイチゴ灰色かび病菌に対する薬剤感受性 ○山田夏菜・佐川 翠 (栃木県農業総合研究センター)	
15:16	病14	千葉県におけるベノミル耐性サツマイモつる割病菌の発生状況とトリフミゾール水和剤の防除効果 ○中山 大誠・青木 由*・鈴木 彩生*・西川 英輝**・大原 桃**・塩田 あづさ 千葉県農林総合研究センター*香取農業事務所**印旛農業事務所	
15:28	虫19	りんごにおけるスモモヒメシクイの産卵時期及び産卵特性 ○石井伸洋 (長野県果樹試験場)	安居拓恵 (農研機構植物防疫研究部門)
15:40	虫20	2024年の高温条件下におけるウメシロカイガラムシの発生回数の増加と発生時期の早期化 ○藤田剛輝・瀧田誠一郎・平塚智咲 (福島県病害虫防除所)	
15:52	虫21	紫外光の照射によるクビアカツヤカミキリの行動への影響 ○吉澤比英子・小林佑・野澤聡華・春山直人 (栃木県農業総合研究センター)	
16:04	虫22	クリシギゾウムシ <i>Curculio sikkimensis</i> (コウチュウ目:ゾウムシ科)の発生時期の経年的な遅延と被害を受ける品種の変遷 ○佐藤信輔・杉山恵乃 (茨城県農業総合センター園芸研究所)	
16:16	閉会		